

2014.7-9

# ART NEWS TOKYO

ミュージアム+シアター最新情報

アート・ニュース・トーキョー

*Museum and  
Theatre  
Information*



©2014 GNDHDDTK  
「思い出のマーニー × 種田陽平展」  
東京都江戸東京博物館、7月27日～9月15日開催

東京都庭園美術館

Tokyo Metropolitan Teien Art Museum

東京都江戸東京博物館

Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum

江戸東京たてもの園

Edo-Tokyo Open Air architectural Museum

東京都写真美術館

Tokyo Metropolitan Museum of Photography

東京都現代美術館

Museum of Contemporary Art Tokyo

東京都美術館

Tokyo Metropolitan Art Museum

東京文化会館

Tokyo Bunka Kaikan

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

トーキョーワンダーサイト

Tokyo Wonder Site

2014.7-9

# ART NEWS TOKYO

ミュージアム+シアター最新情報

アート・ニュース・トーキョー

*Museum and  
Theatre  
Information*



夏のアートナビゲーター

俳優 神木隆之介

Art Navigator of Summer

Actor

Ryunosuke Kamiki



東京都歴史文化財団  
TOKYO METROPOLITAN  
FOUNDATION FOR  
HISTORY AND CULTURE



子宝湯。唐破風(からはふ)の入口などが、スタジオジブリの『千と千尋の神隠し』(2001年)劇中に登場する「油屋」のイメージとなった

# Ryunosuke Kamiki

## 神木隆之介

幼少期から経験を重ね、心優しい青年から悪役までも演じる実力派俳優へと成長。さらにアニメーションの声の仕事でも、繊細な表現力で人びとを魅了し続けている、神木隆之介さん。江戸東京たてもの園内を歩きながら、演技への取り組みをはじめ、さまざまなお話をうかがいました。

Photo: Atsuko Kitaura (cover, pp.2-3)  
Styling: Keita Izuka Hair & Makeup: INOMATA (&'s management)  
撮影協力: 江戸東京たてもの園

## 役柄の人物が生きた時代に、 想像を巡らせながら

Letting my imagination run around the time in  
which the character I play lived

### 役をつくる

ひと口に演技といっても、取り組み方にはさまざまなスタイルがあります。例えば、『ろうに剣心 京都大火編/伝説の最期編』は、ゼロから役柄を肉づけしていく書き下ろし脚本とは違って、すでにある漫画作品の世界、そしてその世界のなかの瀬田宗次郎というキャラクターに、自分をいかに馴染ませていけるかが、役づくりのポイントになりました。

瀬田を生身の人間である僕が演じることで、映像のなかで現実味のある存在として成立させ、同時に原作ファンが見ても破綻のないよう、イメージを保たないといけません。ここはやはり、神経を使ったところでした。

幕末から明治時代初期が舞台の時代劇ですので、現代とは違う挨拶の仕方や歩き方はもちろん、剣客として、機に応じていつでも刀に手をかけられるような腕の位置といったことも意識していました。とはいえ、中身の僕は現代の人間ですから、昔の人のことを完璧に理解するのは難しい。それでも「この身分の人がこの場合だったら、どういう立ち居振る舞いをしたんだろう」と想像しながら演技を組み立てていくのは、楽しかったです。

最近では、神木隆之介とはわから



高橋是清邸の庭園

ない演技をしてみたいなと思うようになりました。外見を変えろという意味ではなく、見た目は僕でありながら、僕が演じているとは気づかれないまま、エンドロールで名前が流れて、「えっ、神木が出てたの」と驚かれる……。そのくらい、役そのものになってみたいです。『千と千尋の神隠し』(2001年)で坊の声を演じて以来、いろいろな声のお仕事をさせていただいています。声だけですべてを表現するという点で、俳優とはまた違う職業だなと思います。

プロの声優さんは、声の「色」の幅がとて広いうえ、「ありがとう」というたった一言でも、タイミングや速度などの違いで、何百通りも、しかもその絵のテンションに合わせて演技をすることができて、聴くたび尊敬を新たにします。収録の現場に行くときは、いつも「教えてください」という気持ちです。

説得力ある声を絵にのせるため

があります。『借りぐらしのアリエッティ』(2010年)では病気療養中の男の子を演じたのですが、弱々しい感じが出るようにと、出演者のなかで僕だけ椅子の背を倒して寝ながら録音した、なんていうこともありました。

### 俳優と建物

実写映画の美術監督として高い評価を得てきた種田陽平さんが、スタジオジブリの新しい作品『思い出のマーニー』(2014年)で、初めてアニメーション映画の美術監督を務めて話題になっていますが、アニメーションの背景画が登場人物たちをより生き生きとさせ、その物語の世界をつくっていくのに欠かせないように、僕たち俳優にとっても、自分たちが動き回る背景となるセットは重要な役割を果たしています。細部までしっかり考証されたセットのなかで演技をしていると、役の気持ちもより具体的にでき上がっていった、やはり空間や建物の力というのは、大きいんだと感じます。今日は、江戸東京たてもの園を、説明をしていただきながら東ゾーンから西ゾーンまで巡りましたが、自分が生まれる遥か前、祖父や祖母の若い頃、さらにそれよりもっと上の世代の生きていた時代の建物を見て、不思議な気持ちになりました。交番や商店、茅

## 未来には当たり前前の町並みも

葺きの農家など、それぞれの時代に生きていた人に見てみれば当たり前前の風景なのでしょうけれど、「ここはこんなふうになっていたんだ」と、一つひとつが新鮮な発見でした。街の色数や色のトーンも今から見るとずいぶん少なかったりして、そんな環境で生きていた人たちの感覚は、もしかすると今とは違うものだったかもしれません。

逆に、今、僕らが生きているこの2014年の町並みも、50年後、100年後の未来には「へー、当時は建物に、こんな素材を使っていたんだね」なんて言われるかもしれない。そんなふうに、未来の人から見られた昔の人の立場で想像してみるのも面白かったです。

休みの日は、気になっている展覧会を見に美術館へ行ったり、カメラを持って気の赴くままに写真を撮りながら散歩をしたりと、のんびり過ごしています。

行き先で特に好きなのは、緑の多い公園。それも、雨の日なら言うことなしです。よく行く新宿御苑では晴れの日とはたまたまいが全く違って、別世界なんじゃないかと思うほど落ち着いた雰囲気になります。人足が減ってシーンとした中を、ビニール傘をさして歩き、樹や花の表情を見たり、雨脚の強弱によって雨粒が池の水面に落ちる音の変化を、

じっと聴いていたりののが好きです。変わっているとよく言われるのですが(笑)、僕にとっては充実した、大切な時間です。

### Making the role

The point of making my role in "Rurouni Kenshin: Great Kyoto Fire/Legendary Final" was how I was able to blend myself into the character from the comic. Since it is a historical drama set from the end of the Edo Period to the early Meiji Era, I was also conscious about specific points of portraying a swordsman, such as the position of my arms, which would always enable me to draw my sword to quickly respond to circumstances. It was fun to construct my acting, imagining, "How would a person of this social status in this situation have acted?" Since I played the voice of Bo in "Spirited Away" (2001), I have voiced various different characters so far. It is a different profession to acting in that it requires you to express everything only through voice. In order to put an eloquent voice over the images, there is always a trial and error process at the site of the job.

### Actors and buildings

For us actors, the stage set, which becomes the background of the space where we move around, plays an important role. When acting on a set created based on the thorough investigation of details, I am able to construct the feeling of my role more specifically. So, I feel that the



武井三省堂。1927年に千代田区に開業した店舗。※通常は中には入れません



『るろうに剣心 京都大火編/伝説の最期編』より 配給：ワーナー・ブラザース映画

influence of space and buildings are significant after all.

Today I walked around inside the Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum. Looking at the buildings from a period that was long before I was born, when my grandfather and grandmother were young, and also from the period when generations much older than my grandparents' generation were alive, I had a strange feeling.

Conversely, in 50 years or 100 years later, the townscape of the year 2014 in which we live now may be talked about like, "I see, materials like these were used for buildings back then."

When I have a day off, I spend the day in a relaxing manner by visiting a museum to view an exhibition I am interested in, going out with my camera to take photos as I feel like while on a walk, and so on. My favorite places to visit are particularly leafy parks, such as "Shinjuku Gyoen".

神木隆之介 Ryunosuke Kamiki  
俳優。1993年生まれ、埼玉県出身。俳優として、映画に『桐島、部活やめるってよ』(2012年)など、TVドラマに『SPECシリーズ』(2010～13年)、『家族ゲーム』(2013年)など、声の出演として『サマーウォーズ』(2009年)、『借りぐらしのアリエッティ』(2010年)、『とある飛空士への追憶』(2011年)など多数。8月1日(金)より、映画出演最新作品『るろうに剣心 京都大火編』が公開。また、7月27日(日)より放送予定のWOWOWドラマW『変身』(毎週日曜22:00～)に主演が決定している。

ノーカラージャケット、共地のパンツ、Tシャツすべて TROVE Tel: 03-3476-0787

『るろうに剣心 京都大火編/伝説の最期編』8月1日(金)、9月13日(土) 2部連続全国ロードショー

## 1. 江戸東京たてもの園

Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum

1993年開園。江戸時代～昭和初期の建物を移築・保存する野外博物館。スタジオジブリ企画による「思い出のマーニー×種田陽平展」(東京都江戸東京博物館、7月27日(日)～9月15日(月・祝))の運動企画として、当園でも7月10日(木)～12月14日(日)「ジブリの立体建造物展」を開催。Opened in 1993. This is an open air museum that exhibits buildings from the Edo Period to the early Showa Era, which have been relocated and reconstructed.



Art spots recommended by Ryunosuke Kamiki

## 神木隆之介さんのおすすめアトスポット

忙しい日々のさなかに、ゆったりとアート鑑賞や散歩、写真撮影を楽しんでいるという神木さんに、東京都内でお気に入りの場所を教えてくださいました。

Mr. Kamiki, who enjoys appreciating art, having a walk and taking photographs in a relaxed manner in his busy daily life, tells us his favorite spots in the Tokyo Metropolitan area.



## 3. 新宿御苑

Shinjuku Gyoen National Garden

内藤家の江戸屋敷であった敷地が明治維新後、内藤新宿試験場となり、その後1879年に降宮内省管轄となる。近代農業・園芸の発展に重要な役割を果たした。第二次大戦後は国民公園として一般公開。国内絶滅危惧植物の保全にも力を注いでいる。\*酒類の持ち込み・遊具類使用禁止。

From 1879, it had been used as Imperial Garden and also contributed to the development of modern agriculture and horticulture, and then opened to the public after WWII. Prohibition against alcohol and using play equipment.

## 2. 東京都現代美術館

Museum of Contemporary Art Tokyo

1995年開館。現代美術専門の公立美術館。約4700点の収蔵作品を活かした常設展や、特色ある企画展、ワークショップなどを開催。展示のほかに、自然光の差し込む広大な吹き抜け天井の空間も神木さんのお気に入り。Opened in 1995. A public museum specialized in contemporary art. This museum holds collection exhibitions selected from approximately 4,700 works of its collection, unique exhibitions, workshops and more.



## 4. CANAL CAFE (カナルカフェ)

CANAL CAFE

JR 飯田橋駅前の外堀に面した水上レストランバーで、1918年この地にボート場を創業した東京水上倶楽部の経営。デッキサイドでは亀や鯉の姿、外堀周辺の自然と外堀通りの街並み、JR 総武線・中央線の高架駅の景色を同時に楽しめる。住所：新宿区神楽坂1-9 / Tel: 03-3260-8068

This is a floating restaurant and bar, facing the outer moat in front of JR Iidabashi Station. It is run by Tokyo Suijo Club, which founded a leisure space for boating in this location in 1918.

Special Interview  
Ryunosuke Kamiki



《朱漆塗合子形兜・黒糸威五枚胴具足 小具足付》  
 (兜) 春田次兵衛、岩井勘之丞他作 黒田光之所用 貞享5年  
 (胴) 黒田官兵衛所有 桃山時代 福岡市博物館  
 Red *urushi* lacquered warrior helmet,  
 Black thread five pieces body armors with accessories  
 Warrior helmet created by Tsugibee Haruta,  
 Kannojo Iwai and others Courtesy of Mitsuyuki Kuroda  
 Warrior helmet (1688)  
 Body armors: Courtesy of Kanbee Kuroda (1546-1604)  
 Momoyama Period (1573-1603), Fukuoka City Museum



《黒田如水像》江戸時代後期 福岡市博物館  
 Josui Kuroda, Later Edo Period (1603-1868),  
 Courtesy: Fukuoka City Museum

## 2014年NHK大河ドラマ特別展 軍師官兵衛

5月27日(火)～7月13日(日)

NHK's year-long TV program, "Gunshi Kanbee" special exhibition  
 May 27 Tue - Jul 13 Sun

NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」との関連企画。戦国時代末期、信長、秀吉、家康の三英傑に重用されながらも、軍師としてのあり余る才能ゆえに恐れられた黒田官兵衛。彼は自身の置かれた立場を冷静に判断して乱世を生き抜き、福岡藩52万石の基礎を築きました。本展では、黒田官兵衛ゆかりの品や、同時代の歴史資料などを通して、困難に遭遇しながら懸命に生きぬいた官兵衛の人間像や彼の生きた時代を浮き彫りにします。

A collaborative program with Gunshi Kanbee, a year-long TV program by NHK. [Kanbee Kuroda](#) (1546-1604), who was appointed to important positions by the three major daimyo - Nobunaga, Hideyoshi and Ieyasu - during the civil war period, was feared by them because of his extraordinary tactical talent. He laid the foundation of the Fukuoka domain with 520,000 *koku* (yields) after living through turbulent times, as he calmly appraised his position. This exhibition will shade light on Kanbee's humanity and era through his personal and other items and historical documents.

**入場料:** 一般 1,300 (1,040) 円、大学生・専門学校生 1,040 (830) 円、高校生・65歳以上 650 (520) 円。( )内は20名以上の団体料金。中学生以下は無料。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方と、その付添者2名は無料。

**会場:** 東京都江戸東京博物館 1階展示室  
**休館:** 月曜日  
**主催:** 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館、NHK、NHKプロモーション  
**Admission:** Adults: ¥1,300 / College and vocational students: ¥1,040 / High school students, and seniors (65 and over): ¥650  
**Closed:** Mon

※会期中に展示替えあり  
 ※Works will be rotated during the exhibition period



《賤ヶ岳合戦図屏風(右隻)》江戸時代後期 長浜市長浜城歴史博物館  
 Battle of Shizugatake on folding screen (right wing) Later Edo Period (1603-1868)  
 Nagahama Castle Historical Museum, Nagahama City

### Mini Information

#### 「発掘された日本列島」展が20周年

「発掘された日本列島2014」(7月26日～9月15日)では、国宝・重要文化財の考古資料や、特別史跡・史跡などに加え、近年発掘された遺跡や東日本大震災の復興と埋蔵文化財保護の取り組みも紹介します。



ヒスイ製勾玉  
 佐賀県特別史跡吉野ヶ里遺跡  
 弥生時代

## 江戸東京たてもの園

Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum

江戸東京たてもの園  
EDO TOKYO OPEN AIR ARCHITECTURAL MUSEUM

天明家母屋  
寄棟造りの屋根。正面には千鳥破風をもつ  
Main housing of the Tenmyo Family  
Hipped roof with *chidori* (plover) gable in front  
長屋門  
今回の修復で長屋門も葺き替えられた  
Nagayamon was also refurbished this time

## 天明家の茅葺き屋根

3月15日(土)より公開中

Thatched roof of the Tenmyo Family House

Open on Mar 15 Sat

大田区鶉の木より移築された天明家(農家)は、18世紀後半に建てられた茅葺きの民家です。屋根の葺き替え修理が終了し、3月15日(土)より公開を再開しました。茅葺きにはススキが最も多く利用されますが、天明家は修理前からヨシで葺かれていました。今回は宮城県石巻市のヨシが使われています。ススキに比べたくて硬いヨシの屋根は近くで見ると、とても迫力があります。葺かれたばかりの美しい屋根をご覧ください。

A farmhouse of the Tenmyo Family, which was relocated from Unoki, Ota-ku, is a folk dwelling built in the late 18th century with a thatched roof.

The house reopened to the public on Saturday, March 15, after the roof's refurbishment. Most thatched roofs in Japan use Japanese silver grass. The Tenmyo's roof, however, was made from reed. The refurbishment also used reed, which had been brought from Ishinomaki in Miyagi Prefecture. Compared to Japanese silver grass, reed is thicker and harder. The reed has a strong impact when viewed up close. Please enjoy the view of this newly refurbished roof.

**入場料:**一般400(320)円・大学生320(250)円・中学生(都外)・高校生・65歳以上200(160)円・小学生以下・中学生(都内)無料。( )内は20名以上の団体料金。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方とその付添者2名は無料。

**会場:**江戸東京たてもの園 東ゾーン

**休園:**月曜日(祝日の場合は翌日)

**主催:**東京都、江戸東京たてもの園

**Admission:** Adults: ¥400 / College students: ¥320 / Junior high school students living outside Tokyo, high school students, and seniors (65 and over): ¥200 / Elementary school students and younger, and junior high school students living in Tokyo: Free  
**Closed:** Mon (When Mon is a national holiday, closed on the following day)



葺き替え中の様子。ヨシの長さは3m程もある  
The renovation work. The reeds are as long as 3 meters.

## Mini Information

## 恒例の小暑のつどい

7月5日(土)、6日(日)は恒例の小暑のつどい。茅葺きの民家、吉野家と天明家の庭に七夕飾りをつけた笹を飾ります。当日、下町中通りでは、朝顔・ほおずき市などで賑わいます。



朝顔市で賑わう下町中通り

# 東京都写真美術館

Tokyo Metropolitan Museum of Photography



フィオナ・タン〈リフト〉2000年より、制作スチル  
Fiona Tan Production still from *Lift*, 2000  
Courtesy of the artist and Frith Street Gallery, London; Wako Works of Art, Tokyo

## フィオナ・タン まなざしの詩学

7月19日(土)～9月23日(火・祝)

Fiona Tan Terminology

Jul 19 Sat – Sep 23 Tue, Holiday

フィオナ・タンは、古い記録フィルムや写真などを素材に、集団や個人における文化の違いがいかんにかに記録・記憶されてきたかを繊細に問いかける作品を制作しています。本館でも、2010年の第2回恵比寿映像祭で展示・上映両部門に出品し、高い評価を得ました。写真と映像の本質に迫るフィオナ・タンの世界を、2009年ヴェネチア・ビエンナーレ出品作や、新旧の代表作を通じて紹介します。本展は展示とドキュメンタリー作品の上映がご鑑賞いただけます。

Fiona Tan has created works that delicately question the cultural differences in groups and individuals portrayed and documented in old films and photographs. This museum featured her works in 2010 that were highly acclaimed. The world of Fiona Tan, which takes an in-depth examination of photography and film, will be presented with works that were introduced in Venice Biennale in 2009 and other representative pieces, including documentary films and still photographs.

**入場料:**一般 900(720)円、学生800(640)円、  
中高生・65歳以上 700(560)円。( )内は20名  
以上の団体料金及び東京都写真美術館友  
の会会員。小学生以下及び障害者手帳をお  
持ちの方とその介護者は無料。

**会場:**東京都写真美術館 2階展示室、1階  
ホール

**休館:**月曜日(ただし7月21日、9月15日は開  
館)、7月22日(火)、9月16日(火)

**主催:**公益財団法人東京都歴史文化財団  
東京都写真美術館、朝日新聞社

**Admission:** Adults: ¥900 / College students: ¥800 /  
Junior high and high school students, and seniors  
(65 and over): ¥700

**Closed:** Mon (Open on Jul 21, Sep 15), Jul 22, Sep 16

## 岡村昭彦の写真 生きること死ぬことのすべて

7月19日(土)～9月23日(火・祝)

all about life and death Photographs of AKIHIKO OKAMURA

Jul 19 Sat – Sep 23 Tue, Holiday

岡村昭彦は、ベトナム戦争の写真によって一躍国際的に注目されました。岡村の写真は、日本という枠組みを越えて、「世界史」のなかを日本人がいかんにかに生きてゆくべきかを鋭く問いかけてきます。本展では、未発表の写真を中心に、残された原板をあらたにプリントして展示を構成。フォトジャーナリストという言葉ではくくることのできない、岡村の思想と感情の軌跡をあざやかに浮かび上がらせます。

Akihiko Okamura first gained attention with his photographs of the Vietnam War. His photographs ponder the path Japanese people should take in their lives throughout world history and beyond the framework of Japan. This exhibition consists of Okamura's works centering on pieces that have never been introduced before, and newly printed from original film. Okamura's thoughts and affections, which cannot be encompassed merely by the word "photojournalist," are traced brilliantly.

**入場料:**一般 600(480)円、学生500(400)円、  
中高生・65歳以上 400(320)円。( )内は20名  
以上の団体料金。東京都写真美術館友の会  
会員は無料。小学生以下及び障害者手帳を  
お持ちの方とその介護者は無料。

**会場:**東京都写真美術館 3階展示室

**休館:**月曜日(ただし7月21日、9月15日は開  
館)、7月22日(火)、9月16日(火)

**主催:**東京都 東京都写真美術館

**Admission:** Adults: ¥600 / College students: ¥500 /  
Junior high and high school students, and seniors  
(65 and over): ¥400

**Closed:** Mon (Open on Jul 21, Sep 15), Jul 22, Sep 16



岡村昭彦《ナイジェリア軍の機関銃に左胸を打ち抜かれて倒れるビアフラ軍の兵士、ビアフラ戦争で》1969年

Falling Biafran soldier shot by a machine gun of the Nigerian military in the Biafra war, 1969



岡村昭彦《大干ばつによりエチオピアは飢饉にみまわれていた。救援物資を積んだローリー》1974年

Famine caused by a devastating drought spreads in Ethiopia. Lorry loaded with relief supplies, 1974

### Mini Information

#### 日本初公開のドキュメンタリー上映作品

フィオナ・タンがオーストラリア、香港、インドネシアなどに住む自身の血縁者を取材した、華人の文化的なアイデンティティについて考察した日本初公開のドキュメンタリー作品を上映します。『影の王国』もあわせて上映。



ドキュメンタリー・フィルム  
『興味深い時代を生きます  
ように』1997年  
Courtesy of the artist and  
Frith Street Gallery, London;  
Wako Works of Art, Tokyo

## 東京都現代美術館

Museum of Contemporary Art Tokyo

MOT+  
MUSEUM OF CONTEMPORARY ART TOKYO  
東京都現代美術館

船井美佐《楽園／境界》2014年 撮影：木奥恵三  
Misa Funai, Paradise/Boundary, 2014 Photo: Keizo Kioku

## ワンダフル ワールド

こどものワクワク、いっしょにたのしもう みる・はなす、そして発見!の美術展

7月12日(土) ~ 8月31日(日)

Wonderful World Sparkle is everywhere! Let's see, talk, discover, and share the fun with everyone!

Jul 12 Sat - Aug 31 Sun

こどもたちにとって身近で興味のあるフルーツ、電車、鏡、動物、ブロックをモチーフに、5人の現代美術家が空間全体をアートに仕立てます。美術館という非日常の世界は、いつもは気がつかない感覚や気持ちに出会える場所。隣にいるこどもや友人と、思ったことを自由に語らうことで、お互いの世界の発見につながっていくでしょう。こどもだけでなく大人も童心にかえって楽しめます。

参加アーティスト：金澤麻由子、クワクポリョウタ、橋本トモコ、船井美佐、武藤亜希子

Five contemporary artists have taken motifs that are both familiar and interesting to children—fruit, trains, mirrors, animals, building blocks—and turned them into art. You will come into contact with the extraordinary setting that is the museum. By discussing them, you will discover sensations and feelings you are normally not aware of. Not only children, but adults too can enjoy this program.

Artists: Mayuko Kanazawa / Ryota Kuwakubo / Tomoko Hashimoto / Misa Funai / Akiko Muto

**入場料**：一般1,000(800)円、大学・専門学校生・65歳以上 800(640)円、中学生500(400)円。小学生以下無料(保護者の同伴が必要です)。( )内は20名以上の団体料金。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方と、その付添者2名は無料。

**会場**：東京都現代美術館 企画展示室3階  
**休館**：月曜日(ただし7月21日は開館)、7月22日(火)

**主催**：公益財団法人東京都歴史文化財団  
東京都現代美術館

**Admission**: Adults: ¥1,000 / College students and seniors (65 and over): ¥800 / Junior high and high school students: ¥500

**Closed**: Mon (Open on Jul 21), Jul 22 Tue

## ミッション[宇宙×芸術]—コスモロジーを超えて

6月7日(土) ~ 8月31日(日)

Mission [SPACE×ART]-beyond Cosmologies

Jun 7 Sat - Aug 31 Sun

21世紀最初の10年が過ぎ、私たちをとりまく「宇宙」はますます身近なものになりました。研究開発の進むリアルな宇宙と、アーティストの表現としての内的宇宙は、パラレルワールド=並行世界として急速に拡張/集束しつつあります。本展では、2014年夏の宇宙ブームにあわせて、私たちの日常に近づく宇宙領域と、アーティストらによる内的宇宙を、個々のコスモロジー(宇宙論)を超える多面的な宇宙として呈示します。アートインスタレーション、人工衛星やロケットの部品(フェアリング)、参加体験型作品の展示やトーク&イベントなどを通じて、異世界や理想郷だけではなく、私たちの「宇宙」について考えてみましょう。

The first decade of the twenty-first century has already passed and today we find 'space' drawing attention increasingly. Research and development into real space has made great advances while artists' expressions of inner space have resulted in the rapid expansion/convergence of parallel worlds. This exhibition looks at the way in which space has become drawn infinitely closer to our daily lives, while simultaneously exploring the inner space depicted by artists, demonstrating how they go beyond individual cosmologies to create a pluralistic cosmos. Let's think about "space" through the works of installations, parts of the launch vehicle for satellites (fairings), literature concerning space, interactive works, talks and events.

**入場料**：一般1,300(1040)円、大学・専門学校生・65歳以上1,000(800)円、中学生800(640)円。( )内は20名以上の団体料金。小学生以下無料。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方と、その付添者2名は無料。  
※小学生以下のお客様は保護者の同伴が必要です

「ワンダフル ワールド」との2展セット券  
一般1,600円、大学生・65歳以上1,300円、中学生900円、小学生以下無料

**会場**：東京都現代美術館 企画展示室1階、地下2階・アトリウム

**休館**：月曜日(ただし7月21日は開館)、7月22日(火)

**主催**：公益財団法人東京都歴史文化財団  
東京都現代美術館

**Admission**: Adults: ¥1,300 / College students and seniors (65 and over): ¥1,000 / Junior high and high school students: ¥800

**Closed**: Mon (Open on Jul 21), Jul 22 Tue



1



2

1. 大平貴之《SUPER MEGASTAR-IIとオーロラ》  
2008年(参考図版)

Takayuki Ohira, SUPER MEGASTAR-II and Aurora, 2008 [Reference Image]

2. 鈴木康広《りんごの天体観測》  
2006年(参考図版)

Yasuhiro Suzuki, Constellation of Apples, 2006 [Reference Image]

## Mini Information

## 開館20周年記念 MOTコレクション特別企画

2015年に開館20周年を迎えることを記念し、3期にわたりMOTコレクション特別企画を開催。第1弾の「クロニクル1995-」(6月7日~8月31日)では、開館した1995年に焦点を当てます。



小沢剛《地蔵建立 上九一色村、1995年8月10日》1995年



冬木陽(アトリエ・エレマン・プレザン)《あか》2012年  
Yo Fukuki (Atelier Élément Présent), Red, 2012  
© Atelier Élément Présent

## 「楽園としての芸術」展

7月26日(土)～10月8日(水)

Art as a Haven of Happiness

Jul 26 Sat – Oct 8 Wed

「アトリエ・エレマン・プレザン」と「しょうぶ学園」では、ダウン症などの障害をもつ人が、ひとり黙々と、あるいは談笑しながら、まるで息をするかのごとく作品を生み出しています。宝石のような色彩が躍動する作品の数々は、「幸福」や「調和」といった言葉がふさわしい、魅力にあふれるものです。本展を、人の営みにおける「芸術の意味と可能性」をあらためて考え問う場にしたいと考えています。

People with Down syndrome and other challenges have been creating artworks with "Atelier Élément Présent" and "Shobu Gakuen." The pieces express such words as happiness and harmony. This exhibition tries to offer a place where people think and re-evaluate the meaning of the art and the possibilities in people's everyday lives.

入場料:一般800(600)円、学生400円、65歳以上500円。( )内は20名以上の団体料金。高校生以下無料。それぞれ2回入場可(1枚のチケットでお一人様2回まで)。同時開催の「メトロポリタン美術館 古代エジプト展」のチケット(半券可)提示にて一般料金より300円引き(「メトロポリタン美術館 古代エジプト展」会期中のみ)。身体障害者手帳、愛の手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方と、その付添の方1名は無料。いずれも証明できるものが必要。

会場:東京都美術館 ギャラリーA・B・C  
休室:月曜日(ただし9月15日、22日は開室)、9月16日(火)

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都美術館

後援:朝日新聞社

協力:レモン画翠、ターナー色彩

Admission: Adults: ¥800 / College students: ¥400 / Seniors (65 and over): ¥500

Closed: Mon (Open on Sep 15, 22), Sep 16 Tue

## メトロポリタン美術館 古代エジプト展 女王と女神

7月19日(土)～9月23日(火・祝)

Ancient Egyptian Queens and Goddesses: Treasures from The Metropolitan Museum of Art, New York

Jul 19 Sat – Sep 23 Tue, Holiday

アメリカを代表する美の殿堂、メトロポリタン美術館の顔として人々を魅了するエジプト・コレクション。その中から「女性」をテーマにした、約200点の至宝が来日します。古代エジプト史に数々の功績を残した女性ファラオ・ハトシェプスト、愛と豊饒を司るハトホル女神といった存在に光を当てながら、エジプトの女性たちを彩った豪華な装身具なども紹介します。

The Metropolitan Museum of Art in New York is a palace of the arts that represents America. The museum's Egyptian collection, its face to the public, enchants visitors. Approximately 200 masterpieces focusing on women will come to Japan. Hatshepsut, the pharaoh of ancient Egypt, and Hathor, who personified the principles of joy and love, will be spotlighted, while gorgeous accessories that made Egyptian women ever more colorful will be introduced.

入場料:一般1,600(1,300)円、学生1,300(1,100)円、高校生800(600)円、65歳以上1,000(900)円。( )内は20名以上の団体及び前売料金。中学生以下無料。身体障害者手帳、愛の手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方と、その付添の方1名は無料。いずれも証明できるものが必要。

会場:東京都美術館 企画展示室

休室:月曜日(ただし7月21日、9月15日、22日は開室)、7月22日(火)、9月16日(火)

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都美術館、メトロポリタン美術館、朝日新聞社、TBS

Admission: Adults: ¥1,600 / College students: ¥1,300 / high school students: ¥800 / Seniors (65 and over): ¥1,000

Closed: Mon (Open on Jul 21, Sep 15, 22), Jul 22 Tue, Sep 16 Tue



1



2

1. ハトホル女神の象徴がついた建物装飾  
末期王朝時代 前380-前342年頃  
Gift of Joseph W. Drexel, 1889 (89.2.214)
2. 二つのガゼルの頭がついた冠 新王国時代  
前1479-前1425年頃  
Purchase, George F. Baker and Mr. and Mrs. V. Everit Macy Gifts, 1920 (26.8.99)

### Mini Information

#### ハトシェプスト女王は男装していた？

新王国時代第18王朝5代目のファラオとなった、ハトシェプスト。伝統的に男性が担った王という立場を誇示するため、多くの石像や壁画では頭巾や腰布をまとい、ヒゲをつけた男性の姿で表現されています。



ハトシェプスト女王像の頭部  
新王国時代 前1473-前1458年頃  
Rogers Fund, 1931 (31.3.153)

Images © The Metropolitan Museum of Art.



東京文化会館の大ホールは11月30日まで、小ホールは12月11日まで休館中  
Closed: Main Hall will be closed through Nov 30. Recital Hall will be closed through Dec 11.

## Music Weeks in TOKYO 2014 メイン公演 小曾根真&アルトゥーロ・サンドヴァル “Jazz meets Classic” with 東京都交響楽団

10月24日(金) 東京芸術劇場 コンサートホール  
10月25日(土) オリンパスホール八王子

Music Weeks in TOKYO 2014

Makoto Ozone & Arturo Sandoval “Jazz meets Classic” with Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

Oct 24 Fri: Tokyo Metropolitan Theatre Concert Hall

Oct 25 Sat: OLYMPUS Hall Hachioji

東京発の音楽フェスティバル“Music Weeks in TOKYO”。  
ニューヨーカーをも熱狂させる国際派ピアニスト小曾根真と10回のグラミー賞に輝いたジャズ・トランペット奏者、アルトゥーロ・サンドヴァルが待望の共演。

Music Weeks in Tokyo is a music festival originally staged in Tokyo. Makoto Ozone, an international pianist who wows New York audiences, will perform with jazz trumpeter Arturo Sandoval, a 10-time Grammy Award winner.

開演: 19:00

出演: 小曾根真(ピアノ)、アルトゥーロ・サンドヴァル(トランペット)、ジョシュア・タン(指揮)\*、東京都交響楽団\*

\*第1部のみ出演

曲目:《第1部》バーンスタイン/「キャンディード」序曲、ショスタコーヴィチ/ピアノ協奏曲第1番 ハ短調 op.35 (ピアノとトランペット、弦楽合奏のための協奏曲)、ラヴェル/ボレロ (小曾根スペシャル)

《第2部》ジャズ・セッション 小曾根真×アルトゥーロ・サンドヴァル

料金: S席 5,000円、A席 4,000円、B席 3,000円、学生席 1,000円

会場: 10月24日(金) 東京芸術劇場 コンサートホール、10月25日(土) オリンパスホール 八王子

主催: 東京都、東京文化会館・東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)

※未就学児の入場はご遠慮ください

Performer: Makoto Ozone (Piano), Arturo Sandoval (Trumpet), Joshua Kangming Tan (Conductor)\*, Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra\*

\*1st part only

Admission: S seats: ¥5,000, A seats: ¥4,000, B seats: ¥3,000, Students: ¥1,000



小曾根真  
Makoto Ozone  
Photo: Kiyotaka Saito



アルトゥーロ・  
サンドヴァル  
Arturo Sandoval



ジョシュア・タン  
Joshua Kangming Tan

### Mini Information

#### 第12回東京音楽コンクール

将来の音楽界を担うアーティストの発掘と育成・支援を目的として開催する「東京音楽コンクール」。東京文化会館から羽ばたく新進アーティストの熱演に、どうぞご期待ください!  
第2次予選: 7月28日(月) 弦楽部門、29日(火) ピアノ部門、

30日(水) 金管部門、31日(木) 声楽部門/会場: 北とびあ

つつじホール

本選: 8月22日(金) 金管部門、23日(土) 弦楽部門、24日

(日) 声楽部門、26日(火) ピアノ部門/会場: 東京芸術

劇場コンサートホール

## 舞台芸術創造事業 日本舞踊×オーケストラVol.2

12月13日(土)・14日(日) 東京文化会館 大ホール

The Japanese Classical Dance with Orchestra

Dec 13 Sat, 14 Sun: Tokyo Bunka Kaikan Main Hall

衝撃の出会いが再び! オーケストラで舞う日本舞踊。  
平成24年12月の初公演が大きな話題となった、花柳壽輔の演出による「日本舞踊とオーケストラ」の新たなコラボレーションにご期待ください。

Yet another sensational collaboration! Nihon Buyo dance performs with an orchestra. This performance was first held in December 2012 and drew much attention. Please look forward to a new collaboration of “Nihon Buyo and orchestra,” produced by Jusuke Hanayagi.

開演: 13日 18:30、14日 15:00

構成・演出: 花柳壽輔

監修: 植田紳爾

出演: 園田隆一郎(指揮)、東京フィルハーモニー交響楽団

演目:

葵の上(源氏物語より)

音楽: 黛敏郎「BUGAKU(舞楽)」より第2部、「呪」

振付: 藤蔭静枝

出演: 市川ぼたん、花柳寿楽、藤間恵都子、花柳大日翠、坂東三信之輔 ほか 群舞 20名

ライラックガーデン

音楽: ショーソン「詩曲」

振付: 五條珠實

出演: 藤間蘭黄、水木佑歌、花柳源九郎、尾上紫 ほか

いざやかぶかん

音楽: ガーシュウイン「ボーギーとベス」組曲より「キャットフィッシュ・ロウ」

振付: 若央りさ

振付補: 花柳達真

美術: 横尾忠則

出演: 轟悠 ほか 総勢 41名

バビヨン

音楽: ドビュッシー「夜想曲」

振付: 花柳壽輔

衣裳: 森英恵

出演: 花柳壽輔、麻実れい

ボレロ

音楽: ラヴェル「ボレロ」

空間構成・振付: アレッシオ・シルヴェストリン

振付: 花柳輔太郎

出演: 吉田都、日本舞踊家男性群舞 36名

美術: 堀尾幸男

照明: 沢田祐二

舞台監督: 菅原多敬弘

料金: S席 12,300円 A席 10,300円 B席 8,200円 C席 5,200円

D席 3,200円

会場: 東京文化会館大ホール

主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

企画協力: 公益社団法人日本舞踊協会

協力: 宝塚歌劇団、スタジオ アーキタンツ、日本芸能実演家団体協議会

東京文化会館ザ・イヤーパートナー: 上野精養軒

※未就学児の入場はご遠慮ください

Direction: Jusuke Hanayagi

Performer: Ryuichiro Sonoda (Conductor), Tokyo Philharmonic Orchestra, etc.

Admission: S seats: ¥12,300, A seats: ¥10,300, B seats: ¥8,200, C seats: ¥5,200,

D seats: ¥3,200



花柳壽輔  
Jusuke Hanayagi



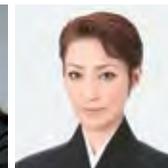
園田隆一郎  
Ryuichiro Sonoda



吉田都  
Miyako Yoshida  
Photo: 政川横治



麻実れい  
Rei Asami



轟悠  
Yu Todoroki  
Photo: 宝塚歌劇団

# 東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

東京  
芸術  
劇場  
Tokyo  
Metropolitan  
Theatre

## 東京芸術劇場コンサートオペラvol.2 G.ヴェルディ 歌劇「ドン・カルロス」 パリ初演版(フランス語全5幕〈日本初演〉)

※演奏会形式

9月6日(土)

Giuseppe Verdi "Don Carlos" Version Paris en 5 actes

Sep 6 Sat

東京芸術劇場コンサートオペラ第2弾、「ドン・カルロス」フランス語版を日本初演! 16世紀スペイン・ハプスブルグ家を舞台にしたヴェルディの傑作オペラを演奏会形式で上演。

The second season of Tokyo Metropolitan Theatre Concert Opera will present Don Carlos, a five-act grand opera composed by Giuseppe Verdi and based on the dramatic play. The original French-language grand opera, which featured the 16th century Hapsburg family of Spain, will be performed in the style of a concert.

開演: 15:00

出演: 佐藤正浩(指揮)、佐野成宏(ドン・カルロス)、浜田理恵(エリザベート)、C.コロンバラ(フィリップ2世)、堀内康雄(ロドリグ)、小山由美(エボリ公女)、妻屋秀和(宗教裁判長)、ジョン・ハオ(修道士)、鷲尾麻衣(ティポー)、佐藤美枝子(天の声)、G.ゴージェエ(レ

ルマ伯爵)、武蔵野音楽大学(コーラス/合唱指揮: 横山修司)、ザ・オペラ・バンド(管弦楽 \*在京プロオーケストラメンバーによる)

料金: S席7,000円、A席5,500円、B席4,000円、C席3,000円、D席2,000円

会場: 東京芸術劇場 コンサートホール

主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

助成: 平成26年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

※未就学児の入場はご遠慮ください

※やむを得ぬ理由により出演者等変更の可能性があります

※座席により字幕が見づらい場合がございます

Cast: Masahiro Sato (conductor), Shigehiro Sano (Don Carlos), Rie Hamada (Élisabeth de Valois), Carlo Colombara (Philippe II), Yasuo Horiuchi (Rodrigue), Yumi Koyama (La princesse Eboli), Hidekazu Tsumaya (Le Grand Inquisiteur), Hao Zhong (Un moine), Mai Washio (Thibault), Mieko Sato (Une voix d'en haut), Georges Gautier (Le comte de Lerme), Musashino Academia Musicae (chorus/chorus conductor: Shuji Yokoyama), The Opera Band

Admission: S seats: ¥7,000, A seats: ¥5,500, B seats: ¥4,000, C seats: ¥3,000, D seats: ¥2,000



佐藤正浩  
Masahiro Sato



佐野成宏  
Shigehiro Sano  
Photo: 稲越功一



浜田理恵  
Rie Hamada



カルロ・コロンバラ  
Carlo Colombara  
Photo: Daniel Volker for Opera Actual

### Mini Information

#### さらなる高みを目指すストリート・パフォーマーたち

劇場前広場では、大道芸を「芸」から「アート」へと高めるための講座「ストリートアーティスト・アカデミー」で、現役パフォーマーたちが切磋琢磨する光景に出会えます。7月24日までの火・木曜日12:00～12:30、劇場前広場でパフォーマンスを行います。



ストリートアーティスト・アカデミー

## 勅使川原三郎 新作公演 睡眠—Sleep—

8月14日(木)～17日(日)

«Sleep» Saburo Teshigawara new creation

Aug 14 Thu – 17 Sun

勅使川原三郎(KARAS)の新作・世界初演に、パリ・オペラ座バレエ団エトワールのオーレリー・デュボンがダンサーとして出演。ダンスのジャンルを超えて研ぎ澄まされた瞬間を舞台上に具現化します。

Aurélie Dupont, an Étoile (principal dancer) of the Paris Opera Ballet, will perform as the main dancer for a new piece by Saburo Teshigawara (KARAS). This is an onstage embodiment of a delicately sharpened moment that goes beyond the genre of dance.

開演: 14日: 19:00、15日: 16:00、16日: 15:00 / 19:00、17日: 16:00

※開場は開演の30分前

構成・振付・美術・照明: 勅使川原三郎

出演者: オーレリー・デュボン、佐東利穂子、勅使川原三郎、KARASダンサー

料金: 全席指定 S席7,000円、A席5,500円、高校生割引1,000円、25歳以下(A席)4,000円、65歳以上(S席)6,000円

会場: 東京芸術劇場 プレイハウス

主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

※高校生割引、25歳以下および65歳以上チケットは、東京芸術劇場ボックスオフィスにて前売のみ取扱い(枚数限定・要証明書)  
※障害をお持ちの方は割引料金にてご観劇いただけます(詳細はお問合せください)

※未就学児の入場はご遠慮ください

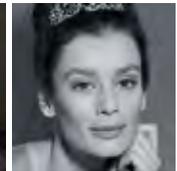
Direction, Choreography, Stage Design, Lighting: Saburo Teshigawara

Cast: Aurélie Dupont, Rihoko Sato, Saburo Teshigawara, KARAS dancers

Admission: S seats: ¥7,000, A seats: ¥5,500, High school students: ¥1,000, 25 and under: ¥4,000, 65 and over: ¥6,000



勅使川原三郎  
Saburo Teshigawara  
Photo: Rihoko Sato



オーレリー・デュボン  
Aurélie Dupont  
Photo: Anne Deniau

## 「小指の思い出」

9月29日(月)～10月13日(月・祝)

Koyubi no omoide (Memory of the Little Finger)

Sep 29 Mon – Oct 13 Mon, Holiday

野田秀樹の夢の遊眠社時代の代表作の一つ「小指の思い出」を、マームとジプシーの藤田貴大が演出。

Takahiro Fujita, director of mum & gypsy theater company will direct "Koyubi no omoide" (Memory of the Little Finger), a masterpiece by Hideki Noda when he led his first theater company, Yume no Yuminsha.

開演: 9月29日: 19:00、30日: 19:00、10月2日: 14:00、3日: 19:00、4日: 14:00 / 19:00、5日: 14:00、7日: 19:00、8日: 19:00、9日: 14:00、10日: 19:00、11日: 14:00 / 19:00、12日: 14:00、13日: 14:00 ※開場は開演の30分前

作: 野田秀樹 演出: 藤田貴大

出演: 勝地涼、鈴屋水水、青柳いつみ/宮崎吐夢、山内健司、山中崇、松重豊 ほか

料金: S席5,500円、A席4,500円、高校生割引1,000円、25歳以下(A席)3,500円、65歳以上(S席)5,000円

会場: 東京芸術劇場 プレイハウス

主催: 東京都、東京芸術劇場・東京文化発信プロジェクト室(公益財

団法人東京都歴史文化財団)

※高校生割引、25歳以下および65歳以上チケットは、東京芸術劇場ボックスオフィスにて前売のみ取扱い(枚数限定・要証明書)  
※障害をお持ちの方は割引料金にてご観劇いただけます(詳細はお問合せください)

※未就学児の入場はご遠慮ください

Text: Hideki Noda Direction: Takahiro Fujita

Cast: Ryo Katsuji, Norimizu Ameya, Izumi Aoyagi/Tom Miyazaki, Kenji Yamauchi, Takashi Yamanaka/Yutaka Matsushige, etc.

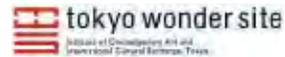
Admission: S seats: ¥5,500, A seats: ¥4,500, High school students: ¥1,000, 25 and under: ¥3,500, 65 and over: ¥5,000



藤田貴大  
Takahiro Fujita  
Photo: 篠山紀信

# トーキョーワンダーサイト

Tokyo Wonder Site



ルオ・ジーシン 《The Banquet》2013  
Jr-shin Luo, *The Banquet*, 2013  
Courtesy to the artist and Michael Ku gallery  
Photo: Cheng Chen and Jr-shin Luo



土屋信子《ラビットサーモン》2012 写真:土屋信子  
Nobuko Tsuchiya, *rabbitsalmon*, 2012  
Photo: Nobuko Tsuchiya

## 未知なる日常

第1期: 8月2日(土)～9月28日(日) 第2期: 10月11日(土)～11月30日(日)

Unseen Daily Life

PART1: Aug 2 Sat – Sep 28 Sun PART2: Oct 11 Sat – Nov 30 Sun

近年レジデンス・プログラムに参加したクリエイターの中から、東京、ベルリン、ストックホルム、ソウル、メルボルンの5都市で滞在制作を行なった6組の作品を2期にわたって紹介。鋭い洞察力で身の回りの素材を咀嚼して作品を作る彼らが、滞在先で異文化に触れ、そこで獲得した新しい視座によるその後の活動への影響や変化にも注目します。ありふれた日常や風景に対する私たちの見方にも、少しばかりの変化と豊かな創造力を与えてくれることでしょう。

参加アーティスト: [第1期] 土屋信子、スズキユリ、ルオ・ジーシン(台湾) [第2期] 三田村光土里、魚住哲宏+魚住紀代美、ルイス・ウルクロ(スペイン)

The two-term exhibitions introduce the works by 6 creators, who previously participated in TWS residency programs. They observe materials in ordinary life and transform them into their creations. It also focuses on influences for their activities after the residencies in Berlin, Stockholm, Seoul, Melbourne or Tokyo with new perspectives gained through their experiences in foreign cultures.

Artist: [PART1] Nobuko Tsuchiya, Yuri Suzuki, Jr-shin Luo (Taiwan) [PART2] Midori Mitamura, Tetsuhiro+Kiyomi Uozumi, Luis Urculo (Spain)

入場料: 無料

会場: トーキョーワンダーサイト本郷

休館: 月曜日(祝日の場合は翌日)

主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団  
トーキョーワンダーサイト

Admission: Free

Venue: Tokyo Wonder Site Hongo

Closed: Mon (When Mon is a national holiday,  
closed on the following day)

## TWS-Emerging 2014

8月9日(土)～2015年2月1日(日)

TWS-Emerging 2014

Aug 9 Sat – Feb 1 Sun, 2015

若手アーティストの登竜門として毎年多数の応募者の中から100名の入選者が選ばれる公募展「トーキョーワンダーウォール」展との連携プログラム。TWS-Emergingでは、この入選者から希望者を募り、審査を経て選ばれた作家が個展形式で作品を展示します。本年度より会場を渋谷に移し、総勢19名の才能ある若手アーティストたちを6期に分けて紹介。

参加アーティスト: 8月9日(土)～8月31日(日): 本田アヤノ、清水香帆、衣 真一郎 / 9月6日(土)～9月28日(日): 廣田真夕、松田啓佑、渡邊ひろ子

TWS-Emerging, a program associated with Tokyo Wonder Wall open call exhibition, has been providing talented young artists with a gateway to success. Each year, 100 people are selected from large number of applicants, TWS-Emerging offers the opportunity for those selected artists to take part in another exhibition at Tokyo Wonder Site. For this year, 19 young artists were chosen to show their works at TWS Shibuya, being introduced during six different periods.

Artist: Aug 9 Sat - Aug 31 Sun: Ayano Honda, Kaho Shimizu, Shinichiro Koromo / Sep 6 Sat - Sep 28 Sun: Mayu Hirota, Keisuke Matsuda, Hiroko Watanabe

入場料: 無料

会場: トーキョーワンダーサイト渋谷

休館: 月曜日(祝日の場合は翌日)

主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団  
トーキョーワンダーサイト

Admission: Free

Venue: Tokyo Wonder Site Shibuya

Closed: Mon (When Mon is a national holiday,  
closed on the following day)



本田アヤノ  
《SUPER NATURE》2013年  
Ayano Honda, *SUPER NATURE*, 2013



廣田真夕  
《イワシになる》2013年  
Mayu Hirota, *Becoming IWASHI*, 2013

### Mini Information

#### 会期の初日にアーティスト・トーク

「TWS-Emerging」展では、各会期の初日にゲストを迎えてアーティスト・トークを実施します。作家による作品解説など、展覧会をより深く楽しみたい方は気軽にご参加ください。参加無料。



「TWS-Emerging 2013」  
アーティスト・トークの様子

# 東京文化発信プロジェクト

Tokyo Culture Creation Project



東京文化発信プロジェクトは、「世界的な文化創造都市・東京」の実現に向けて、芸術文化団体やアートNPO等と協力して都内各地で多様な事業を実施しています。

Tokyo Culture Creation Project, in cooperation with arts organizations and NPOs, undertakes a variety of programs to establish Tokyo as a city of global cultural creativity.



東京発・伝統WA感動 伝統芸能公演「日本の伝統芸能×ストリートダンス」(2013年公演より)  
Tokyo Traditional Arts Program "Traditional Performing Arts × Street Dance"

## 東京発・伝統WA感動 伝統芸能公演

Tokyo Traditional Arts Program

伝統芸能・文化の魅力を国内外へ発信するための事業です。伝統芸能公演では、能楽、邦楽、日本舞踊、寄席芸、民俗芸能などを広くとりあげ、一流の実演家による本格的な公演・ワークショップを開催します。

A program to transmit the appeal of Japan's traditional culture to Japan and abroad. This traditional performing arts program covers such fields as Noh, Hohgaku (Japanese traditional music), Nihon Buyo (Japanese dance) and Rakugo (story-telling), with workshops and concerts by leading performers.

[公募プログラム] 伝統芸能 八王子車人形の世界  
8月29日(金) 18:30開演

料金: 全席指定 一般1,000円、学生500円(高校生以下)  
会場: 八王子市芸術文化会館(いちょうホール)・小ホール

和の魅力発見シリーズ Traditional+(トラディショナルプラス)

[vol.5] Voice Surfing 声の系譜

9月7日(日) 16:00開演

料金: 自由席 一般2,000円、学生1,000円(高校生以下)

会場: スバイラルホール(スバイラル3F)

日本の伝統芸能×ストリートダンス Part 2

9月27日(土) 18:00開演

料金: 全席指定 一般2,500円、学生1,500円

会場: スバイラルホール(スバイラル3F)

主催: 東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)、東京発・伝統WA感動実行委員会

※東京発・伝統WA感動実行委員会構成団体

公益社団法人日本芸能実演家団体協議会、独立行政法人日本芸術文化振興会、NHKエンタープライズ

## 東京発・伝統WA感動 キッズ伝統芸能体験

Traditional Performing Arts for Kids

伝統芸能の一流の芸術家が伝統芸能の稽古にふさわしい場所で、子供たちに直接指導。定期的に稽古を重ねることで、伝統芸能の世界が培ってきた礼儀作法、厳しさなどの文化環境を自然に身につけられるような学びの場をつくります。また、その成果を舞台上で発表する機会も提供します。

Leading artists in various fields of Japanese traditional performing arts personally instruct children in the environment for lessons. Through the good extended and authentic experience, this program provides the children with the opportunity to grow sensibility and appreciate the traditional culture that the Japanese have cherished to date. At the end of the program, public performance is set for the children to present their achievements to the families and friends as well as to themselves.

申込締切日: 7月15日(火)

お試し体験・見学会: 7月5日(土)、6日(日) / 会場: 芸能花伝舎

開講式: 8月24日(日) / 会場: 国立能楽堂

能楽発表会: 平成27(2015)年3月15日(日) / 会場: 宝生能楽堂

長唄・三曲・日本舞踊発表会: 平成27(2015)年3月27日(金) / 会場: 浅草公会堂

※詳細はウェブサイトにてご確認ください。

http://www.geidankyo.or.jp/kids-dento/



キッズ伝統芸能体験  
長唄囃子(小鼓)の稽古  
Traditional Performing Arts for Kids, a class lesson for nagauta hayashi Japanese flute and hand drum

## Tokyo Art Research Lab

### 「思考と技術と対話の学校」

集中講座～事務局が活動をするための、さまざまな「技術」を学ぶ

アートプロジェクトの活動をするための「技術」を学ぶ集中講座を開催します。チームづくりや資金調達、リスクマネジメントや情報発信、アーカイブや評価・検証についてなど、各専門分野のゲストとのディスカッションや事例紹介をまじえながら、アートプロジェクトの現場での実践力アップを目指します。

Intensified lectures to develop people involved in various art projects will be held to teach techniques for conducting art projects. Featuring a wide variety of programs from team-making, fundraising, risk management, to transmitting information and archiving and evaluation/verification, the lectures invite specialists in each field and provide discussions based on actual cases.

*tarl* TOKYO ART RESEARCH LAB

定員: 30人

受講料: 1日3,000円、2日通し5,000円

日時: 第1回: 7月12日(土)・13日(日) 第2回: 9月(予定)

※詳細・最新情報はウェブサイトにてご確認ください。

http://www.tarl.jp

#### Mini Information

### アートイベントが盛りだくさんの TCW

多彩な文化が集まる「東京」の魅力を堪能できる東京クリエイティブウィークスを9月27日(土)～11月16日(日)に開催。数多くの参加団体とともに東京の秋を盛り上げます。



アートアクセスあだち  
音まち千住の縁  
野村誠 千住だじゃれ  
音楽祭第1回定期演  
奏会「音まち千住の大  
団縁」(2012年)



完成予想図  
Rendering



新館 Annex

## 2014 年秋 リニューアルオープン予定

Will re-open in the autumn of 2014

東京都庭園美術館は、約3年間にわたる大規模改修工事を経て、2014年秋にリニューアルオープン予定です。今回のリニューアルでは、東京都指定有形文化財である旧朝香宮邸を継承した本館の設備改修、ならびに建物保存を目的とした修復・復刻作業、そして新たな美術館機能を伴った新館の改築工事を行いました。リニューアルオープンに向けての進捗状況や最新情報は、特設ウェブサイトで随時公開中です。さらに8月にはウェブサイトの全面リニューアルを行う予定です。新しくなる庭園美術館にご期待ください。

After a roughly three-year long renovation, the Tokyo Metropolitan Teien Art Museum will re-open in the autumn of 2014. The renovation is to conserve the main building, which was formerly the residence of Prince Asaka's family and is a designated cultural property of the Tokyo Metropolitan Government. The other aims are to enable the building to function more effectively as an art museum in the new annex. Updated information regarding re-opening and the museum activities are available on our special website at <http://www.teien-art-museum.ne.jp>. Please look forward to the new museum.

### Mini Information

#### ロゴをマイナーチェンジ!

建築家/デザイナーの矢萩喜從郎(やはぎじゅうろう)氏によるロゴ・マークを25年ぶりにブラッシュアップ。新しいロゴはシンボルマークとロゴタイプのバリエーションを増やしました。



# 公益財団法人 東京都歴史文化財団

Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture



## 東京都歴史文化財団と『美術手帖』の連動企画 「第4回トーキョー・アート・ナビゲーション・コンペティション」 8月より作品募集を開始

A collaborative project of the Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture and Bijutsu Techo "The 4th Tokyo Art Navigation Competition"  
Call for works from August.

「トーキョー・アート・ナビゲーション・コンペティション」は、公益財団法人東京都歴史文化財団と『美術手帖』が、アーティストの発掘・支援を目的に2011年より開催しているコンペティションです。大賞受賞者は都内で受賞展開催の権利が授与され、展示の様子は『美術手帖』や「トーキョー・アート・ナビゲーション」で紹介されます。絵画から写真、映像まで、幅広いジャンルの作品を募集していますので、東京を中心に創作活動を展開されているアーティストのみならず、ふるってご応募ください!

The Tokyo Art Navigation Competition has been held annually since 2011 by the Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture and by Bijutsu Techo, with the aim of supporting and discovering new artists. The grand prize winner will be offered the right to hold an exhibition in Tokyo. The scene of the exhibition will be introduced in Bijutsu Techo magazine as well as the Tokyo Art Navigation website. From painting to photography and films, various genres of works will be accepted. If you are active in Tokyo, please take part in this competition.

**応募資格:** ウェブサイト「トーキョー・アート・ナビゲーション」の「アーティストファイル」登録者  
**応募期間:** 8月1日(金)～9月30日(火)  
**対象分野:** 平面作品、立体作品、写真、動画など(作品サイズ規定あり)  
**大賞1名:** 都内で受賞展開催、『美術手帖』1年間プレゼント  
**審査方法:** 作品画像審査(1次審査)、実物作品審査(2次審査)  
**審査員:** 『美術手帖』編集部、公益財団法人東京都歴史文化財団  
**主催:** 美術出版社  
**共催:** 公益財団法人東京都歴史文化財団  
応募方法ほか詳細は「トーキョー・アート・ナビゲーション」で告知  
<http://tokyoartnavi.jp/>

**Qualification:** Register to "Artist File" of the website "Tokyo Art Navigation"  
**Application period:** Aug 1 Fri - Sep 30 Tue  
**Categories:** two- and three-dimensional works, photography, and film/video with the regulation of work sizes.



第3回の受賞展の様子  
(2014年1月)

## 開館時間延長のお知らせ(予定)

Extended opening hours (tentative)

東京都歴史文化財団の右記の施設では、夕方の涼しい時間帯や、会社帰りにも展覧会をお楽しみいただけるよう、週末の開館時間を21時まで延長します。暑さを忘れる夏の宵を、各館の名品とともに楽しみください。多くの皆様のご来館をお待ちしております。

※詳しくは、各館のウェブサイトをご確認ください。

The facilities of Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture named here will extend their opening hours until 9 p.m. on certain days during the summer months.

### 期間: 7月15日(火)～9月末日の実施曜日

対象施設/実施曜日

- ・東京都江戸東京博物館 毎週金曜日
- ・東京都写真美術館 毎週木・金曜日
- ・東京都現代美術館 毎週金曜日
- ・東京都美術館 毎週金曜日

Extended opening hours (tentative)

Jul 15 Tue - Sep 30 Tue Facilities, days with extended hours

- ・Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum: Every Fri
- ・Tokyo Metropolitan Museum of Photography: Every Thu and Fri
- ・Museum of Contemporary Art Tokyo: Every Fri
- ・Tokyo Metropolitan Art Museum: Every Fri

# 江戸東京博物館

江戸東京の歴史と文化を学ぶ博物館

東京スカイツリー

JR両国駅前  
国技館のとなりです



高床式のユニークな建物は、高さ62.2mで江戸城の天守の高さとほぼ同じ

1階が企画展示室で  
5、6階が常設展示室です

今回は「江戸ゾーン」と「東京ゾーン」からなる常設展を見学したいと思います

この広場は3階

スパイダーマンのような  
エスカレーターも6階  
の常設展示室へ

江戸ゾーン 江戸の町を再現した精巧な復元模型は圧巻

備えつけの双眼鏡で細部までじっくりと楽しめます

超立体的！



ミニチュア女子にはたまりません(縮尺1/30)

こんな町人の暮らし

絵・文／溝口イタル  
両国駅近くに建つ、不思議な形の建物。広大な展示室には、むかしの都市の様子や人々の暮らしがわかる。大小さまざまな模型が盛りだくさん。江戸と東京をテーマにした博物館。

こちらはミニチュアじゃなくて、大迫力の原寸大です

全長約28間(約51m)の半分を復元した

日本橋



橋脚にはけやき材を使用

ボランティアガイド

海外からの団体旅行者が大勢いました。

日本語の他、英、中、韓、仏、独などのボランティアガイドの方もいらっしゃいます



こういう体験型の展示もたい  
江戸の華、火消しの(纏)を持ち上げて振りまいたり

東京ゾーン 明治以降の東京に関する展示です

日本で最初の電話ボックス(レプリカ)



受話器を取ると解説が聞ける

コインは10銭と5銭

ボックスも電話機も暖かみのある木造

1900(明治33)年ごろ、現在の銀座1丁目交番付近にありました



手でもる展示

目の不自由な方が点字解説とともに、実際に縮小模型やレリーフに角虫られる点字解説



見学後1階の緑茶処茶ら良でひとやすみ  
抹茶ときなこのわらび餅セット

お土産に買った館オリジナルの赤絵人形(1923円) 魔除けです

トキョー・キャラクターズ  
Tokyo Characters

写真 / 川瀬一絵  
Photographs by Kazue Kawase

Hunt 1

# 池袋編

Ikebukuro



## A いけふくろう

池袋駅の待ち合わせ場所として親しまれている石像で、東口側にある。たまにハッピーやはち巻きを着用して、キャンペーンにも協力。最寄りの改札は北改札。ちなみに池袋駅は、東口に「西武百貨店」、西口に「東武百貨店」があり、東西の関係を混乱しやすいので注意が必要。

## Ikefukuro

This stone statue of an owl, which is a popular meeting place at Ikebukuro Station, is located at the East Exit of the station. The closest ticket gate is the north ticket gate. ("Owl" is "fukuro" in Japanese)

## フクロウの棲息する町

A town where owls live



### B 池袋駅東口交番

区の広報キャラクターを務めるなど、豊島区とゆかりの深いフクロウ。豊島区の地図を見ると、フクロウが羽を広げたような形に見える……というのがそもそもの由来だとか。池袋駅東口を出たところにある交番も、よく見れば建物全体がフクロウの姿！町の人々を大きな体で見守っている。

Koban (police box) at the Ikebukuro Station East Exit

Owls appear everywhere in the town including the public relations character for the town. The koban building is also shaped like an owl.

### C 区役所3階

豊島区役所の本庁舎を3階に上がり、人事課や総務課といった窓口を横目にずんずんと奥に進んでいくと、区長室に到着。部屋の前廊下には写真の「ふくろう像第1号」の他、フクロウグッズのコレクションが展示されている。木製の人形、金属製のブローチ、ガラス製の置物など、その数約500点。誰でも自由に見学できる(平日8:30~17:15)。

City Office 3F

At the hallway in front of the Mayor's Office, a collection of approximately 500 owl items is exhibited. Anybody can view this place freely.



### 川瀬 一絵 Kazue Kawase

1981年島根県生まれ。島根大学教育学部、東京総合写真専門学校卒業。池田晶紀主宰「ゆかい」所属。雑誌「美術手帖」などで撮影を手がけるほか、個展の開催やグループ展への参加など広く活動を展開。渋谷PARCOの「シブカル祭。」にも2年連続で参加した。<http://yukaistudio.com>

Born in Shimane Prefecture in 1981. Kawase graduated from the Faculty of Education, Shimane University, and the Tokyo College of Photography. She is a member of the photography office "Yukai" presided by Masanori Ikeda.



[今月の撮影スポット]

- A いけふくろう / 池袋駅構内
- B 池袋駅東口交番 / 南池袋 1-27-7
- C 区役所3階 / 豊島区東池袋 1-18-1

## Information

TOKYO ART NAVIGATIONのご案内

<http://tokyoartnavi.jp>

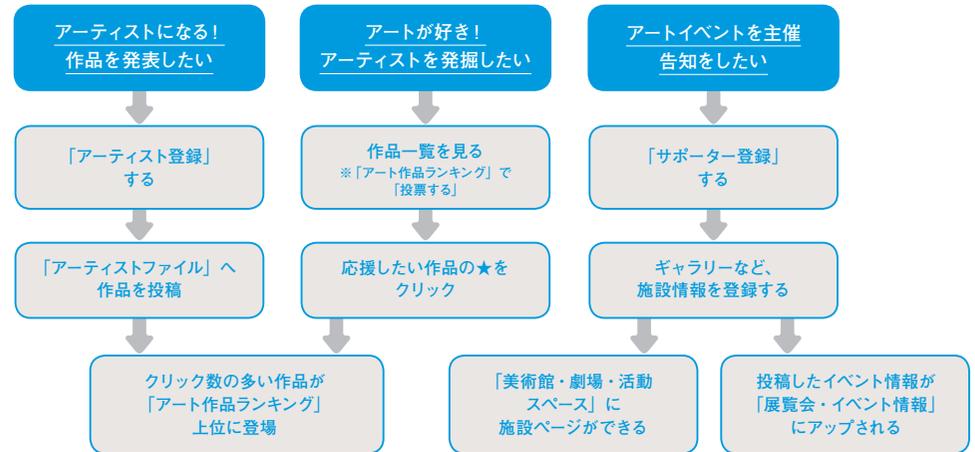
メンバー登録でアートの発信、応援を!

Tokyo Art Navigationは、東京都内各地で連日開催されているアートイベントや展覧会情報をリアルタイムで紹介するウェブサイトです。「サポーター登録」をすると、誰でも情報を発信することができます。

作品を発表したい方は「アーティスト登録」へ。1,700人以上(平成26年3月現在)が参加している「アーティストファイル」にて活動予定や作品の掲載が可能です。アートファンの方には、アーカイブの中からお気に入りの作品を探し出し、応援するのもお勧め。★印をクリックして票を入れると、票数に応じて「アート作品ランキング」が決定します。

Sign up as a member and transmit your art!

Tokyo Art Navigation is a website that introduces, in real time, art events and exhibition information held at various locations in Tokyo. Anyone who signs up with Supporter Registration can send out their information. If you want to introduce your art works, register your profile under Artist Registration. Then you can spread the message about your works and activity schedules under the Artist File, a location of more than 1,700 participating artists. For art lovers, we recommend that you use the archive to find out about your favorite works. You can click the star mark (★) to create an Art Work Ranking.



## Column



アーティストを目指す人、アートを楽しみたい人必見のコラム3本を、毎月更新しています。4月からは内容を一新してお届けしています。

Three monthly updated must-read columns for art lovers and those who aspire to become artists. We have redesigned the content since April 2014.

[新連載コラム]

- キュンチョメのアートデート:開催中のお勧め展覧会をデート形式でレポート
- イベント・レポート:注目のアートイベントをお知らせ & レポート
- 江戸アートナビ:江戸美術をイラストとともに楽しく学ぶ(監修:安村敏信)

# Maps & Information

## ● 公益財団法人東京都歴史文化財団

Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture  
http://www.rekibun.or.jp

## ● トーキョー・アート・ナビゲーション

Tokyo Art Navigation  
http://tokyoartnavi.jp

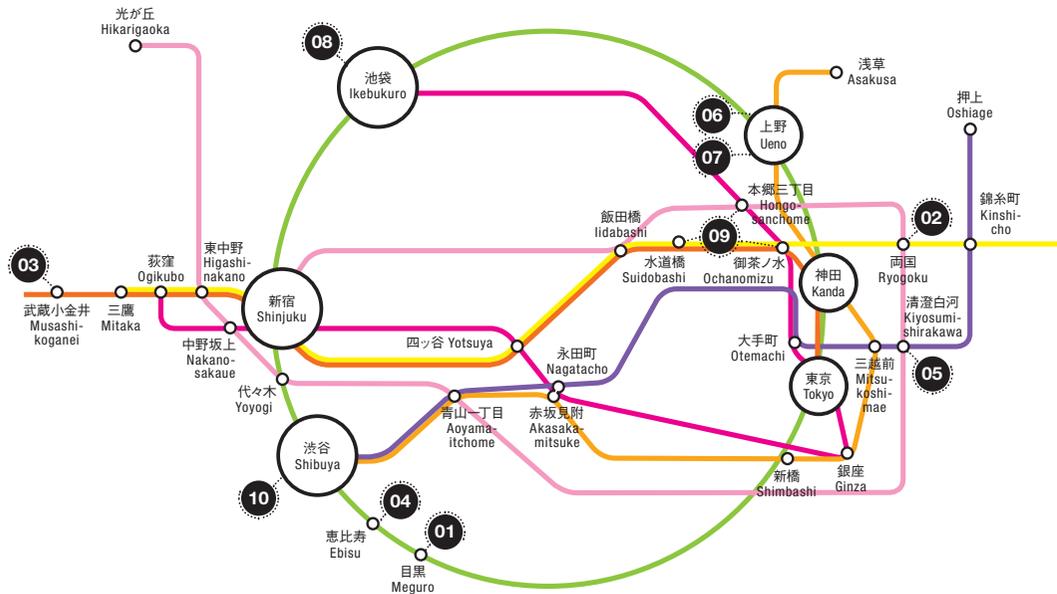
## ● 観覧料について(対象:東京都江戸東京博物館の常設展・江戸東京たてもの園・東京都現代美術館の常設展、東京都写真美術館の収蔵展)

- ・都内在住・在学の中学生、小学生以下は無料
  - ・65歳以上の方は、一般料金の半額、毎月第3水曜日は無料
  - ・毎月第3土曜日・日曜日(家族ふれあいの日)は、18歳未満のお子さまを同伴する方は半額
  - ・観覧料の記載がない場合は、展覧会・催物によって金額が異なります
- Admission Fee (Permanent Exhibition of Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum, Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum, Permanent Exhibition of Museum of Contemporary Art Tokyo, and Collection Exhibition of Tokyo Metropolitan Museum of Photography)
- ・ Admission Free : Elementary and junior high school students reside or go to school in Tokyo.
  - ・ Half Price : Seniors (65 and over)
  - ・ Seniors (65 and over) are admitted for free on the third Wed of every month.
  - ・ Adults accompanying children under 18 years old are admitted for half price on the third weekend of every month.
  - ・ Fees may vary depending on the exhibitions and events. So, please confirm if fees are not indicated.

## ● 休館日は各館異なります。詳細はカレンダーページをご確認ください

Closed day may vary by facility. Please check the calendar pages for further details.

## 主な路線図 Route map



- |        |                       |           |                             |
|--------|-----------------------|-----------|-----------------------------|
| JR山手線  | JR Yamanote Line      | 東京メトロ半蔵門線 | Tokyo Metro Hanzomon Line   |
| JR中央線  | JR Chuo Line          | 東京メトロ銀座線  | Tokyo Metro Ginza Line      |
| JR総武線  | JR Chuo-Sobu Line     | 東京メトロ丸の内線 | Tokyo Metro Marunouchi Line |
| 都営大江戸線 | Toei Subway Oedo Line |           |                             |

## 01 東京都庭園美術館

Tokyo Metropolitan Teien Art Museum

改修工事のため全面休館中 2014年秋リニューアル開館予定  
TEMPORARILY CLOSED FOR RENOVATIONS - WILL REOPEN IN THE AUTUMN OF 2014



**所在地:**〒108-0071 港区白金台5-21-9 **交通:**都営三田線・東京メトロ南北線白金台駅1番出口より徒歩6分、JR目黒駅東口・東急目黒線目黒駅正面口より徒歩7分 **休館日:**第2・第4水曜日(祝日の場合は翌木曜日)、年末年始 **開館:**10:00-18:00  
**Address:** 5-21-9 Shirokanedai, Minato-ku, Tokyo 108-0071 **Closed:** 2nd and 4th Wednesday (or Thursday when Wednesday falls on a national holiday) and New Year holidays **Open:** 10:00-18:00  
**Tel:** 03-3443-0201 **URL:** www.teien-art-museum.ne.jp  
※上記の情報は休館前のものです  
\*The above information is for reference only. The museum is temporarily closed for renovations.

## 02 東京都江戸東京博物館

Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum



**所在地:**〒130-0015 墨田区横網1-4-1 **交通:**JR両国駅西口より徒歩3分、都営大江戸線両国駅A4 出口より徒歩1分 **休館日:**月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)、年末年始 **観覧料:**常設展は一般600円、大学生480円、65歳以上・都外中・高校生300円、都内中・小学生以下は無料 **開館:**9:30-17:30(土曜日-19:30)  
**Address:** 1-4-1 Yokoami, Sumida-ku, Tokyo 130-0015 **Closed:** Mondays (or Tuesday when Monday falls on a national holiday) and New Year holidays **Admission Fee:** Adults ¥600/Students (College/University) ¥480/Seniors (65 and over), Junior high school (outside of Tokyo) and high school students ¥300 **Open:** 9:30-17:30 (-19:30 Saturday)  
**Tel:** 03-3626-9974 **URL:** www.edo-tokyo-museum.or.jp

## 03 江戸東京たてもの園

Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum



**所在地:**〒184-0005 小金井市桜町3-7-1 **交通:**JR 武蔵小金井駅北口よりバス2番3番乗り場より「小金井公園西口」下車徒歩5分、西武新宿線花小金井駅南口よりバス「南花小金井」(小金井街道沿い)バス停より「武蔵小金井駅」行、「小金井公園西口」下車徒歩5分 **休館日:**月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)、年末年始 **観覧料:**一般400円、大学生320円、65歳以上・都外中・高校生200円、都内中・小学生以下は無料 **開館:**9:30-17:30(10-3月-16:30)  
**Address:** 3-7-1 Sakura-cho, Koganei-shi, Tokyo 184-0005 **Closed:** Mondays (or Tuesday when Monday falls on a national holiday) and New Year holidays **Admission Fee:** Adults ¥400/Students (College/University) ¥320/Seniors (65 and over), Junior high school(outside of Tokyo) and high school students ¥200 **Open:** 9:30-17:30 (-16:30, Oct.-Mar.)  
**Tel:** 042-388-3300 **URL:** www.tatemonoen.jp

## 04 東京都写真美術館

Tokyo Metropolitan Museum of Photography



**所在地:**〒153-0062 目黒区三田1-13-3(恵比寿ガーデンプレイス内) **交通:**JR恵比寿駅東口より徒歩7分、東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩10分 **休館日:**月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)、年末年始 **開館:**10:00-18:00(木・金曜日-20:00)  
**Address:** Yebisu Garden Place, 1-13-3 Mita, Meguro-ku, Tokyo 153-0062 **Closed:** Mondays (or Tuesday when Monday falls on a national holiday) and New Year holidays **Open:** 10:00-18:00 (-20:00 Thursdays and Fridays)  
**Tel:** 03-3280-0099 **URL:** www.syabi.com

## 05 東京都現代美術館

Museum of Contemporary Art Tokyo



**所在地:** 〒135-0022 江東区三好4-1-1 **交通:** 東京メトロ半蔵門線清澄白河駅B2出口より徒歩9分、都営大江戸線清澄白河駅A3出口より徒歩13分、東京メトロ東西線木場駅3番出口より徒歩15分、バス停「木場駅前」から(業10)「とうきょうスカイツリー駅前」行、(東20)「錦糸町駅前」行、JR東京駅丸の内北口2番乗り場よりバス(東20)「錦糸町駅前」行、すべて「東京都現代美術館前」下車  
**休館日:** 月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)、年末年始 **観覧料:** 常設展は一般500円、大学生400円、高校生・65歳以上250円、中学生以下無料 **開館:** 10:00-18:00

**Address:** 4-1-1 Miyoshi, Koto-ku, Tokyo 135-0022 **Closed:** Mondays (or Tuesday when Monday falls on a national holiday) and New Year holidays  
**Admission Fee:** Adults ¥500/Students (College /University) ¥400/High school students and seniors (65 and over) ¥250 **Open:** 10:00-18:00  
**Tel:** 03-5245-4111 **URL:** www.mot-art-museum.jp

## 06 東京都美術館

Tokyo Metropolitan Art Museum



**所在地:** 〒110-0007 台東区上野公園8-36 **交通:** JR上野駅公園口より徒歩7分、東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅7番出口より徒歩10分、京成電鉄上野駅より徒歩10分  
**休館日:** 第1・第3月曜日、特別展・企画展は月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)、年末年始 **開館:** 9:30-17:30 (特別展開催中の特別展・企画展は全曜日20:00まで)

**Address:** 8-36 Ueno-Koen, Taito-ku, Tokyo 110-0007 **Closed:** Rental Gallery: 1st and 3rd Monday and New Year holidays / Special Exhibition Gallery: Mondays (or Tuesdays when Monday falls on a national holiday) and New Year holidays **Open:** 9:30-17:30 (Special Exhibition: 20:00 Friday)  
**Tel:** 03-3823-6921 **URL:** www.tobikan.jp

## 07 東京文化会館

Tokyo Bunka Kaikan



改修工事のため全面休館中 2014年12月1日リニューアル開館予定  
 TEMPORARILY CLOSED FOR RENOVATIONS - WILL REOPEN IN DECEMBER 1, 2014

**所在地:** 〒110-8716 台東区上野公園5-45 **交通:** JR上野駅公園口より徒歩1分、東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅7番出口より徒歩5分、京成電鉄上野駅より徒歩7分 **休館日:** 年末年始 **開館:** 9:00-22:00

**Address:** 5-45 Ueno-Koen, Taito-ku, Tokyo 110-8716 **Closed:** New Year holidays **Open:** 9:00-22:00  
**Tel:** 03-3828-2111 **URL:** www.t-bunka.jp

## 08 東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

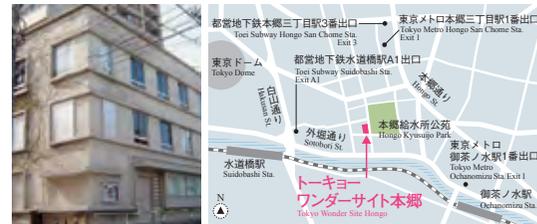


**所在地:** 〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1 **交通:** JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線池袋駅西口より徒歩2分、地下2b出口直結 **休館日:** 年末年始 **開館:** 9:00-22:00

**Address:** 1-8-1 Nishi-Ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo 171-0021  
**Closed:** New Year holidays **Open:** 9:00-22:00  
**Tel:** 03-5391-2111 **URL:** www.geigeki.jp

## 09 トーキョーワンダーサイト本郷

Tokyo Wonder Site Hongo



**所在地:** 〒113-0033 文京区本郷2-4-16 **交通:** JR 御茶ノ水駅御茶ノ水橋口・水道橋駅東口、都営三田線水道橋駅A1出口、東京メトロ丸の内線本郷三丁目駅1番出口、御茶ノ水駅1番出口、都営大江戸線本郷三丁目駅3番出口より各徒歩7分 **休館日:** 月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)、年末年始 **開館:** 11:00-19:00

**Address:** 2-4-16 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 113-0033 **Closed:** Mondays (or Tuesday when Monday falls on a national holiday) and New Year holidays **Open:** 11:00-19:00  
**Tel:** 03-5689-5331 **URL:** www.tokyo-ws.org

## 10 トーキョーワンダーサイト渋谷

Tokyo Wonder Site Shibuya



**所在地:** 〒150-0041 渋谷区神南1-19-8 **交通:** JR・東急東横線・田園都市線・京王井の頭線・東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線渋谷駅ハチ公口より徒歩8分 **休館日:** 月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)、年末年始 **開館:** 11:00-19:00

**Address:** 1-19-8 Jinnan, Shibuya-ku, Tokyo 150-0041 **Closed:** Mondays (or Tuesday when Monday falls on a national holiday) and New Year holidays **Open:** 11:00-19:00  
**Tel:** 03-3463-0603 **URL:** www.tokyo-ws.org

※各施設によって、保守点検、工事休館などにより、開館日時などが変更になることがあります。詳細はウェブサイトをご参照ください。  
 \*Opening hours may be subject to change at short notice due to facility maintenance or other unexpected circumstances. Please refer to the website of each facility for details.

## ART NEWS TOKYO 2014.7-9

発行日 : 2014年7月1日(季刊1、4、7、10月発行)  
 発行 : 公益財団法人東京都歴史文化財団  
 〒130-0015 東京都墨田区横網1-4-1 Tel. 03-5610-3503  
 企画 : 公益財団法人東京都歴史文化財団 事務局総務課企画広報係  
 編集 : 株式会社美術出版社  
 デザイン : 宮外麻周(m-nina)  
 翻訳 : 株式会社アーバン・コネクションズ  
 印刷・製本 : 富士美術印刷株式会社

© Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture. All rights reserved.

本誌掲載の記事、写真の無断複写、複製を禁じます。

※掲載した情報は2014年6月現在の情報です。やむを得ない事情などで開催予定などが変更になることがあります。



トーキョー・アート・ナビゲーション携帯サイト  
 tokyoartnavi.jp

# ART NEWS TOKYO Art & Culture Calendar 7-9月の催事カレンダー

7 July

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
<b>東京都現代美術館</b> Tokyo Museum of Contemporary Art	2014年現代美術展「現代美術のニュー・ワールド」開閉予定 2014 Contemporary Art Exhibition "New World" (Opening and Closing Dates to be announced)																																	
<b>東京都江戸東京博物館</b> Tokyo Metropolitan Edo City Museum	2014年NHK大河ドラマ特別展 家康誕生秘録 5.27-9.18 2014 NHK Taiga Drama Special Exhibition "Secrets of the Birth of Tokugawa Iyeyasu" (5.27-9.18) 特別展 徳川家康の足跡 7.27-9.18 Special Exhibition "Footprints of Tokugawa Iyeyasu" (7.27-9.18)																																	
<b>江戸家たてもの園</b> Edo Museum	江戸家たてもの園 江戸山形町 江戸山形町 江戸山形町 Edo Museum Edo Yamagata Edo Yamagata Edo Yamagata																																	
<b>東京都写真美術館</b> Museum of Photography	2014年写真芸術祭「写真の未来」 2014 Photo Art Festival "The Future of Photography" (7.5-9.14) 2014年写真芸術祭「写真の未来」 2014 Photo Art Festival "The Future of Photography" (7.5-9.14)																																	
<b>東京都現代美術館</b> Tokyo Museum of Contemporary Art	2014年現代美術展「現代美術のニュー・ワールド」開閉予定 2014 Contemporary Art Exhibition "New World" (Opening and Closing Dates to be announced)																																	
<b>東京都美術館</b> Tokyo Metropolitan Museum of Art	2014年現代美術展「現代美術のニュー・ワールド」開閉予定 2014 Contemporary Art Exhibition "New World" (Opening and Closing Dates to be announced)																																	
<b>トーキョーワンダーサイト</b> Tokyo Museum	2014年現代美術展「現代美術のニュー・ワールド」開閉予定 2014 Contemporary Art Exhibition "New World" (Opening and Closing Dates to be announced)																																	

※休館日：月曜日（祝日の場合は翌日） ※東京都美術館は第1・第2・第3・第4・第5・第6・第7・第8・第9・第10・第11・第12・第13・第14・第15・第16・第17・第18・第19・第20・第21・第22・第23・第24・第25・第26・第27・第28・第29・第30・第31日（月）休館  
※東京都江戸東京博物館は28日（月）休館 ※東京都写真美術館は29日（月）休館  
※Edo Museum (Edo Museum) is a national holiday. Tokyo Metropolitan Museum of Art is a national holiday. Museum of Photography is open 28 days.  
※Tokyo Museum of Contemporary Art is a national holiday. Tokyo Metropolitan Museum of Art is a national holiday. Tokyo Museum is open 28 days.

**東京文化会館** 大ホールは6月1日～11月30日まで、小ホールは5月1日～12月11日まで開催  
Tokyo Cultural Center

8 August

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
<b>東京都現代美術館</b> Tokyo Museum of Contemporary Art	2014年現代美術展「現代美術のニュー・ワールド」開閉予定 2014 Contemporary Art Exhibition "New World" (Opening and Closing Dates to be announced)																														
<b>東京都江戸東京博物館</b> Tokyo Metropolitan Edo City Museum	2014年NHK大河ドラマ特別展 家康誕生秘録 5.27-9.18 2014 NHK Taiga Drama Special Exhibition "Secrets of the Birth of Tokugawa Iyeyasu" (5.27-9.18) 特別展 徳川家康の足跡 7.27-9.18 Special Exhibition "Footprints of Tokugawa Iyeyasu" (7.27-9.18)																														
<b>江戸家たてもの園</b> Edo Museum	江戸家たてもの園 江戸山形町 江戸山形町 江戸山形町 Edo Museum Edo Yamagata Edo Yamagata Edo Yamagata																														
<b>東京都写真美術館</b> Museum of Photography	2014年写真芸術祭「写真の未来」 2014 Photo Art Festival "The Future of Photography" (7.5-9.14) 2014年写真芸術祭「写真の未来」 2014 Photo Art Festival "The Future of Photography" (7.5-9.14)																														
<b>東京都現代美術館</b> Tokyo Museum of Contemporary Art	2014年現代美術展「現代美術のニュー・ワールド」開閉予定 2014 Contemporary Art Exhibition "New World" (Opening and Closing Dates to be announced)																														
<b>東京都美術館</b> Tokyo Metropolitan Museum of Art	2014年現代美術展「現代美術のニュー・ワールド」開閉予定 2014 Contemporary Art Exhibition "New World" (Opening and Closing Dates to be announced)																														
<b>トーキョーワンダーサイト</b> Tokyo Museum	2014年現代美術展「現代美術のニュー・ワールド」開閉予定 2014 Contemporary Art Exhibition "New World" (Opening and Closing Dates to be announced)																														

※休館日：月曜日（祝日の場合は翌日） ※東京都美術館は第1・第2・第3・第4・第5・第6・第7・第8・第9・第10・第11・第12・第13・第14・第15・第16・第17・第18・第19・第20・第21・第22・第23・第24・第25・第26・第27・第28・第29・第30・第31日（月）休館  
※東京都江戸東京博物館は28日（月）休館 ※東京都写真美術館は29日（月）休館  
※Edo Museum (Edo Museum) is a national holiday. Tokyo Metropolitan Museum of Art is a national holiday. Museum of Photography is open 28 days.  
※Tokyo Museum of Contemporary Art is a national holiday. Tokyo Metropolitan Museum of Art is a national holiday. Tokyo Museum is open 28 days.

**東京文化会館** 大ホールは6月1日～11月30日まで、小ホールは5月1日～12月11日まで開催  
Tokyo Cultural Center

9 September

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
<b>東京都現代美術館</b> Tokyo Museum of Contemporary Art	2014年現代美術展「現代美術のニュー・ワールド」開閉予定 2014 Contemporary Art Exhibition "New World" (Opening and Closing Dates to be announced)																																		
<b>東京都江戸東京博物館</b> Tokyo Metropolitan Edo City Museum	2014年NHK大河ドラマ特別展 家康誕生秘録 5.27-9.18 2014 NHK Taiga Drama Special Exhibition "Secrets of the Birth of Tokugawa Iyeyasu" (5.27-9.18) 特別展 徳川家康の足跡 7.27-9.18 Special Exhibition "Footprints of Tokugawa Iyeyasu" (7.27-9.18)																																		
<b>江戸家たてもの園</b> Edo Museum	江戸家たてもの園 江戸山形町 江戸山形町 江戸山形町 Edo Museum Edo Yamagata Edo Yamagata Edo Yamagata																																		
<b>東京都写真美術館</b> Museum of Photography	2014年写真芸術祭「写真の未来」 2014 Photo Art Festival "The Future of Photography" (7.5-9.14) 2014年写真芸術祭「写真の未来」 2014 Photo Art Festival "The Future of Photography" (7.5-9.14)																																		
<b>東京都現代美術館</b> Tokyo Museum of Contemporary Art	2014年現代美術展「現代美術のニュー・ワールド」開閉予定 2014 Contemporary Art Exhibition "New World" (Opening and Closing Dates to be announced)																																		
<b>東京都美術館</b> Tokyo Metropolitan Museum of Art	2014年現代美術展「現代美術のニュー・ワールド」開閉予定 2014 Contemporary Art Exhibition "New World" (Opening and Closing Dates to be announced)																																		
<b>トーキョーワンダーサイト</b> Tokyo Museum	2014年現代美術展「現代美術のニュー・ワールド」開閉予定 2014 Contemporary Art Exhibition "New World" (Opening and Closing Dates to be announced)																																		

※休館日：月曜日（祝日の場合は翌日） ※東京都美術館は第1・第2・第3・第4・第5・第6・第7・第8・第9・第10・第11・第12・第13・第14・第15・第16・第17・第18・第19・第20・第21・第22・第23・第24・第25・第26・第27・第28・第29・第30・第31日（月）休館  
※東京都江戸東京博物館は28日（月）休館 ※東京都写真美術館は29日（月）休館  
※Edo Museum (Edo Museum) is a national holiday. Tokyo Metropolitan Museum of Art is a national holiday. Museum of Photography is open 28 days.  
※Tokyo Museum of Contemporary Art is a national holiday. Tokyo Metropolitan Museum of Art is a national holiday. Tokyo Museum is open 28 days.

**東京文化会館** 大ホールは6月1日～11月30日まで、小ホールは5月1日～12月11日まで開催  
Tokyo Cultural Center

\* This calendar is based on the information provided by the organizers. \* The dates of the events may be subject to change due to circumstances. Please refer to the website of each facility for details.  
\* English interpretation may not be provided at each event. \* \* is a program of the Tokyo Culture Center Project.

# 東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

● コンサートホール  
Concert Hall  
● プレイハウス  
Playhouse

● シアターウエスト  
Theatre West  
● シアターイースト  
Theatre East

## 7 July

休館日：7・28日  
Closed: 7 Mon, 28 Mon

3日～13日 シアターイースト Theatre East

ハイバイ「おとこたち」

作・演出: 岩井秀人

出演: 安藤聖、岩井秀人、岡部たかし、菅原永二、永井若葉、平原テツ、用松亮

料金: 全席指定 一般前売3,300円 ほか

HI-BYE "otokotachi"

Text・Direction・Performer: Hideto Iwai

Performer: Sei Ando, Hideto Iwai, Takashi Okabe, Eiji Sugawara, Wakana Nagai, Tetsu Hirahara, Ryo Mochimatsu

Admission: all seats reserved /advance ticket: ¥3,300, etc.

17日 コンサートホール Concert Hall

コンサートホール

東京芸術劇場ランチタイム・パイプオルガンコンサート Vol.106

開演: 12:15

出演: 堀切麻里子 (オルガン)

曲目: J.アラン/リタニー (連弾) ほか

料金: 全席自由500円

Tokyo Metropolitan Theatre Lunchtime Organ Concert Vol.106

Start: 12:15

Performer: Mariko Horikiri (Organ)

Admission: ¥500

19日 コンサートホール Concert Hall

フランス国立リヨン管弦楽団

開演: 15:00

出演: レナード・スラトキン (指揮)、小管優 (ピアノ)、フランス国立リヨン管弦楽団 (管弦楽)

曲目: ラヴェル/組曲「マ・メール・ロワ」、ピアノ協奏曲ト長調、サン＝サーンス/交響曲第3番 op.78「オルガン付き」

料金: S席12,000円、A席8,000円、B席6,000円 ほか

Leonard Slatkin & L'Orchestre National de Lyon

Start: 15:00

Performer: Leonard Slatkin (Conductor), Yu Kosuge (Piano), L'Orchestre National de Lyon

Admission: S seats: ¥12,000, A seats: ¥8,000, B seats: ¥6,000 etc.

## 8 August

休館日：11-12日  
Closed: 11 Mon-12 Tue

2日～3日 シアターイースト Theatre East

OUDS(オックスフォード大学演劇協会)「十二夜」

作: ウィリアム・シェイクスピア

演出: 出演: オックスフォード大学演劇協会

料金: 全席指定 一般2,500円、学生2,000円、高校生1,000円

OUDS (Oxford University Dramatic Society) "The Twelfth Night"

Text: William Shakespeare

Direction and Cast: Oxford University Dramatic Society

Admission: Adults: ¥2,500, Students: ¥2,000, High school students: ¥1,000

14日～17日 プレイハウス Playhouse

勅使川原三郎 新作公演 「睡眠—Sleep—」

構成・振付・美術・照明: 勅使川原三郎

出演: オーレリー・デュボン、佐東利穂子、勅使川原三郎、KARASダンサー

料金: S席7,000円、A席5,500円 ほか

"Sleep" Saburo Teshigawara new creation

Direction, Choreography, Stage Design, Lighting: Saburo Teshigawara

Cast: Aurélie Dupont, Rihoko Sato, Saburo Teshigawara, KARAS dancers

Admission: S seats: ¥7,000, A seats: ¥5,500, etc.

18日～31日 シアターイースト Theatre East

芸劇eyes はえぎわ「ハエのように舞い牛は笑う」

作・演出: ノゾエ征爾

出演: 井内ミワク、町田水城、鈴真紀史、滝寛式、竹口龍茶、踊り子あり、川上友里、鳥島明、富川一人、山口航太、金珠代、上村聡、ノゾエ征爾 ほか

料金: 全席自由 前売3,500円 ほか

Geigeki eyes Haegiwa theater company Fly as the fly, and cattle say hahaha.

Text・Direction: Seiji Nozoe

Performer: Miwaku Iuchi, Mizuki Machida, Makishi Suzu, Hiroshiki Taki, Roncha Takeguchi, OdoriKoari, Yuri Kawakami, Akira Torishima, Kazuhito Tomikawa, Kota Yamaguchi, Tamayo Kin, Satoshi Kamimura, Seiji Nozoe, etc.

Admission: advance tickets ¥3,500, etc.

19日 コンサートホール・エントランス (5階)  
Concert Hall Entrance (5F)

東京芸術劇場ティータイム・コンサート Vol.7

開演: 14:00

出演: 栗コーダーカルテット

料金: 全席自由 入場無料 (定員150名程度)

Tokyo Metropolitan Theatre Teatime Concert Vol.7

Start: 14:00

Performer: Kuricorder Quartet

Admission: Free

28日 コンサートホール Concert Hall

東京芸術劇場ナイトタイム・パイプオルガンコンサート Vol.6

開演: 19:30

出演: 小林英之 (オルガン)、三上明子 (フルート)

料金: 全席指定1,000円

Tokyo Metropolitan Theatre Nighttime Organ Concert Vol.6

Start: 19:30

Performer: Hideyuki Kobayashi (Organ), Akiko Mikami (Flute)

Admission: ¥1,000

## 9 September

休館日：8日  
Closed: 8 Mon

4日～7日 シアターイースト Theatre East

芸劇dance BATIK「落ち合っている」

振付: 黒田育世

出演: 伊佐千明、大江麻美子、寺西理恵、中津留絢香、矢嶋久美子、黒田育世

料金: 全席指定 一般4,000円 ほか

Geigeki dance BATIK "Ochiitaiteiru"

Choreography: Ikuyo Kuroda

Performer: Chiaki Isa, Mamiko Ooe, Rie Teranishi, Ayaka Nakatsuru, Kumiko Yashima, Ikuyo Kuroda

Admission: Adult: ¥4,000, etc.

5日～16日 アトリエイースト Atelier East

eyes plus 富士山アネット/Manos. 「醜い男」

原作: マリウス・フォン・マイエンブルク

翻訳: 林立騎 構成・演出: 振付: 長谷川寧

出演: 板倉子ヒロ、中林舞、大原研二、福原冠

料金: 9月10日まで: 一般前売2,800円 / 9月12日～16日: 一般前売3,000円 ほか

eyes plus FujiyamaAnnette/Manos. "The Ugly One"

Text・Direction: Ney Hasegawa

Performer: Chihiro Itakura, Mai Nakabayashi, Kenji Ohara, Kan Fukuhara

Admission: advance tickets by September 10: Adults: ¥2,800 / Sep 12-16: Adults: ¥3,000, etc.

6日 コンサートホール Concert Hall

東京芸術劇場 コンサートオペラ vol.2

ヴェルディ/ 歌劇「ドン・カルロス」

開演: 15:00

出演: 佐藤正浩 (指揮)、佐野成宏 (ドン・カルロス)、浜田理恵 (エリザベト)、C. コロンバラ (フィリップ2世) ほか

料金: S席7,000円、A席5,500円、B席4,000円 ほか

Verdi "Don Carlos" Version Paris en 5 actes

Start: 15:00

Performer: Masahiro Sato (Conductor), Shigehiro Sano (Don Carlos), Rie Hamada (Elisabeth) Carlo Colombara (Philippe II), etc.

Admission: S seats: ¥7,000, A seats: ¥5,500, B seats: ¥4,000 etc.

12日～15日 シアターイースト Theatre East

演劇系大学共同制作「見よ、飛行機の高く飛べるを」

作: 永井愛 演出: 越光照文 出演: 演劇系大学学生

料金: 一般2,000円、大学生1,500円、中高生1,000円

Coproduction by theatrical arts universities "miyo hikoki no takaku toberuo"

Text: Ai Nagai

Direction: Terufumi Koshimitsu

Performer: University students studying theatrical arts

Admission: Adult: ¥2,000, University student: ¥1,500, Junior high and high school student: ¥1,000

16日～28日 シアターウエスト Theatre West

eyes plus サンブル「ファーム」

作・演出: 松井周

出演: 古屋隆太、奥田洋平、野津あおい、羽場睦子、金子岳憲、町田マリ

料金: 全席指定 一般前売3,500円 ほか

eyes plus sample "Farm"

Text・Direction: Shu Matsui

Performer: Ryuta Furuya, Yohei Okuda, Aoi Nozu, Mutsuko Haba, Takenori Kaneko, Marie Machida

Admission: advance ticket ¥3,500, etc.

18日 コンサートホール Concert Hall

東京芸術劇場ランチタイム・パイプオルガンコンサート Vol.107

開演: 12:15

出演: 平井靖子 (オルガン)

料金: 全席自由500円

Tokyo Metropolitan Theatre Lunchtime Organ Concert Vol.107

Start: 12:15

Performer: Yasuko Hirai (Organ) Admission: ¥500

21日 コンサートホール Concert Hall

プラス・ウィーク2014 シエナ・ウィンド・オーケストラ

開演: 15:00

出演: 宮川彬良 (指揮)、シエナ・ウィンド・オーケストラ

曲目: L. バーンスタイン / 「ウエスト・サイド・ストーリー」より「シンフォニック・ダンス」 ほか

料金: SS席5,500円 ほか

Brass Week 2014

Start: 15:00

Performer: Akira Miyagawa (Conductor) Siena Wind Orchestra

Admission: SS seats: ¥5,500, etc.

29日～10月13日 プレイハウス Playhouse

「小指の思い出」

作: 野田秀樹 演出: 藤田貴大

出演: 勝地涼、鈴屋法水 / 松重豊 ほか

料金: S席5,500円、A席4,500円 ほか

Koyubino omoide (Memory of the Little Finger)

Text: Hideki Noda Direction: Takahiro Fujita

Cast: Ryo Katsuji, Norimizu Ameya, Yutaku Matsushige and others.

Admission: S seats: ¥5,500, A seats: ¥4,500, etc.

28日 コンサートホール Concert Hall

プラス・ウィーク2014 東京佼成ウインドオーケストラ

開演: 14:00

出演: ダグラス・ボストック (指揮)、東京佼成ウインドオーケストラ

曲目: P. グレインジャー / リンカンシャーの花束 ほか

料金: S席¥6,000、A席¥4,500、B席¥3,500、C席¥1,000

Brass Week 2014

Start: 14:00

Performer: Douglas Bostock (Conductor) Tokyo Kosei Wind Orchestra

Admission: S seats: ¥6,000, A seats: ¥4,500, B seats: ¥3,500, C seats: ¥1,000